



**佐渡に行くなら
長岡泊がオススメ！**

3,000円の宿泊割引のほか、長岡市内で使える観光クーポン券2,000円分がもらえます。
期間＝11月30日(日)宿泊分まで 対象＝佐渡汽船などで佐渡市を訪問した前日または当日に長岡市内の対象施設に宿泊する人
▶詳しくはこちら



3日間限定 寺泊港から高速船を運航

普段は運航していない佐渡への最短航路・寺泊～小木間を高速船「きさら」で往復できる特別企画です。寺泊での入浴券も付いています。
運航日＝10月18日(土)・19日(日)・20日(月)
料金＝日帰り往復大人8,000円から、小学生4,000円から



▶詳しくはこちら

最新技術で地域産業のDXを支援！ ミライエ長岡にAI活用拠点オープン

市内企業などでつくるNPO法人長岡産業活性化協会NAZEが8月20日、AI技術を体験・活用できる拠点「AIダンジョン」をミライエ長岡の6階に開設しました。

企業のDXをAI人材の育成などで支援し、人手不足などの課題解決につなげることが目的。AI活用に関する相談や、初心者から上級者までレベルに合わせたセミナーの受講ができます。NAZEの会長・大井尚敏さんはオープニングセレモニーで「進化が著しいAIを活用し、地域産業の発展に寄与したい」と意気込みました。



新潟県提供

住民ガイドのボランティアスタッフらと懇談 愛子さま、やまこし復興交流館をご視察

天皇・皇后両陛下の長女・愛子さまが9月8日、やまこし復興交流館おらたるを視察されました。新潟市で開催された「防災推進国民大会」の出席に合わせての訪問。愛子さまの来県は初めてです。

おらたるでは、中越大震災での旧山古志村の全村避難や復興の歩みの説明を受け、被災経験のある山古志住民ガイドのボランティアスタッフらと懇談。語り部が被災当時の状況を話すと、愛子さまは「大変でしたね」とねぎらいの言葉を掛けられました。

「佐渡島の金山」世界遺産登録1周年

佐渡との連携で 長岡の魅力を発信

市は、観光パートナーシップ協定を締結している佐渡市と連携し「トク旅 佐渡×長岡 キャンペーン」を9月から行っています。

キャンペーンでは、佐渡旅行者が長岡に滞在する際の宿泊費を割り引くほか、長岡市内の観光施設などで使えるク

間観光企画課 ☎ 39・2344

ーポン券を発行。佐渡と合わせて長岡をお得に周遊できるようにし、長岡への誘客を図ります。

世界遺産登録でにぎわう佐渡の活気を長岡に呼び込み、飲食や宿泊、特産品の販売などの盛り上げにつなげていきます。

長岡の縄文文化を国内外に発信

小林達雄さん、 ありがとうございました



長岡出身で縄文研究の第一人者として知られる考古学者・小林達雄さんが8月22日、逝去されました。87歳でした。

縄文文化への情熱 海外も注目

小林さんは長岡高校を卒業後、國學院大学で考古学を専攻。東京都や文化庁の技官を経て母校の教授に就任しました。縄文時代の文化・精神を長年研究し、海外に向け精力的に情報発信。令和5年には米



国最古の学術組織「アメリカ芸術科学アカデミー」の国際名誉会員に選ばれました。
馬高縄文館のゲートサインを監修するなど、豊富な切り口から長岡の縄文文化を広く発信した小林さんに、心より哀悼の意を表します。
間科学博物館 ☎ 32・0546

市史編集に尽力 土器の魅力発信も

市の歴史研究や情報発信にも貢献した小林さん。昭和61年から10年にわたり市史編集に携わったほか、平成23年には長岡の火焰型土器の展示を英国・大英博物館に提案。翌年に実現させ、記念講演を行いました。

小林達雄さんと長岡市の主な関わり

昭和26 (1951) 年

南中学校に在学中、当時悠久山にあった科学博物館に足しげく通い、古代に思いをはせる。

昭和47 (1972) 年

文化庁の文化財調査官として馬高・三十稲場遺跡の調査に関わる。遺跡は昭和54年に国の史跡に指定される。

昭和61 (1986) 年

長岡市史編集委員会編集委員に就任。原始・古代史部会長を務めるなど10年間携わる。

平成28 (2016) 年

[4月]顧問を務める信濃川火焰街道連携協議会が提案した「[なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」が日本遺産に認定。[7月]全国75市町村や文化人などによる縄文文化発信サポーターズの会長に就任。東京五輪に向けて縄文文化を世界に発信する。[10月]大英博物館から市に展示要請があり、火焰型土器など4点を同館で常設展示する。

令和4 (2022) 年

考古学の文献などの資料約10万点を市に寄贈。

平成21 (2009) 年

構想段階から関わった馬高縄文館が開館。同年から名誉館長を務める。

平成24 (2012) 年

長岡出土の火焰型土器2点を大英博物館で特別展示。4カ月間で11万人が来場する。

10/7(火)～12/27(土) 追悼展示を行います

小林さんの生前の功績を紹介するパネルや、市に寄贈された資料の一部を展示します。

時間＝午前9時～午後5時
(入場は午後4時30分まで)

休館日＝毎週月曜日(祝休日の場合は翌日)

料金＝大学生以上200円、高校生以下無料

場所・馬高縄文館 ☎ 46・0601

